

398.2v
リチウム
イオン

凡例

	エアバッグ		貯蔵ガスインフレーター		シートベルトプリテンショナ		SRS コントロールユニット		歩行者保護アクティブシステム
	自動ロールオーバープロテクションシステム		ガスストラット/プリロードスプリング		高強度ゾーン		特別な注意が必要なゾーン		
	バッテリー、低電圧		超コンデンサ、低電圧		フューエルタンク		ガスタンク		安全バルブ
	高電圧バッテリーパック		高電圧電源ケーブル/コンポーネント		高電圧の接続解除		ヒューズボックスにより高電圧システムを無効化		超コンデンサ、高電圧
	高電圧コンポーネント		ケーブル切断						



1. 識別/認識

Range Rover PHEV モデルは、車両に取り付けられた次のバッジで識別できます。

エンジンから音が聞こえなくても車両が停止しているわけではありません。車両が完全に停止するまで、サイレントムーブメントまたは瞬時の再始動を可能とする機能が作動しています。適切な PPE を着用します。

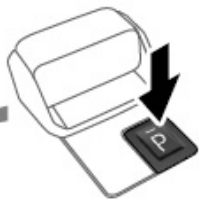


P440e P510e

2. イモビライゼーション/スタビライゼーション/リフティング

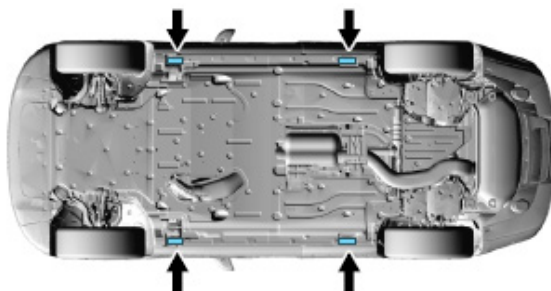
車両のイモビライゼーション

1. 車輪に輪止めをします。
2. 「P」(パーキング) スイッチを押すと、トランスミッションが「P」(パーキング) に入り、EPB がかかって車両が安全な状態になります。



車両リフティングおよびジャッキアップ

車両のリフティングまたはジャッキアップを行うときは、必ず、下図に記載されているジャッキアップポイントを使用してください。

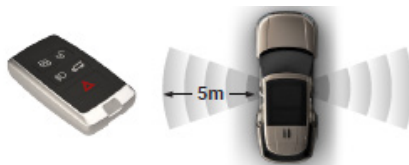


木製ブロックやレスキューエアリフティングバッグなどのクリップをエキゾーストシステムやフューエルシステムの下に置かないでください。これを守らないと、フューエルリークや火災の原因となる場合があります。

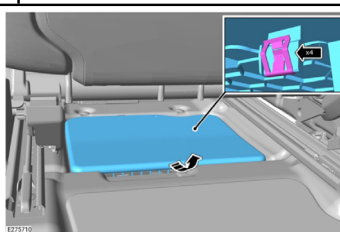
3. 直接的な危険の回避/安全規則

手順を実行して、車両を完全にシャットオフします。

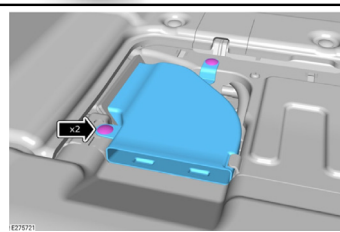
1. イグニッションをオフにします。
2. 車両からすべてのスマートキーを取り外し、5メートル以上離れた場所に保管します。
3. スタートアップバッテリーの接続を外します。



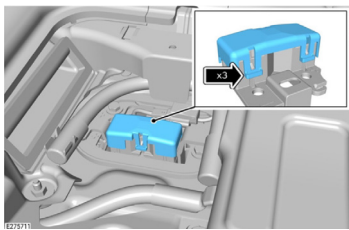
前列シートを上げます。
前列シートを前方に移動します。



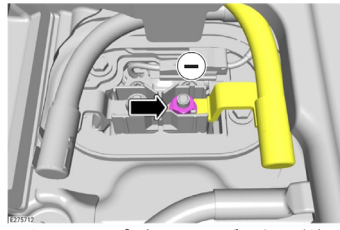
アクセスカバーを取り外します。



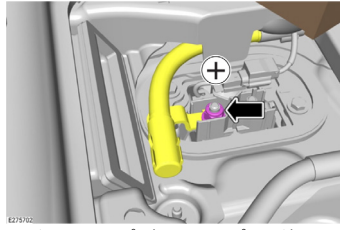
クリップ 2 個を取り外します。
リアエアダクトを取り外します。



固定クリップ 3 個を外します。
スタートアップバッテリー端子カバーを取り外します。



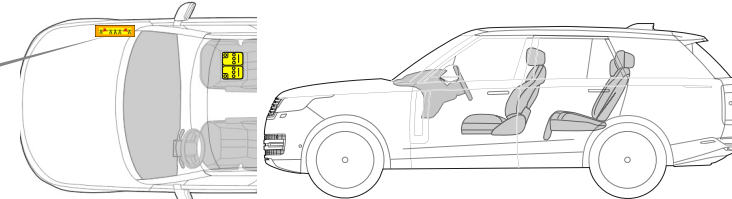
スタートアップバッテリー グラウンド端子
ナットを取り外します。
スタートアップバッテリー グラウンドケー
ブルを外して位置を調整します。



スタートアップバッテリー プラス端子ナ
ットを取り外します。
スタートアップバッテリー プラスケー
ブルを外して位置を調整します。



端子の接続を外すときはマイナス側を先に外し、接続するときはマイナス側を後にします。これを守らないと、感電によって負傷するおそれがあります。

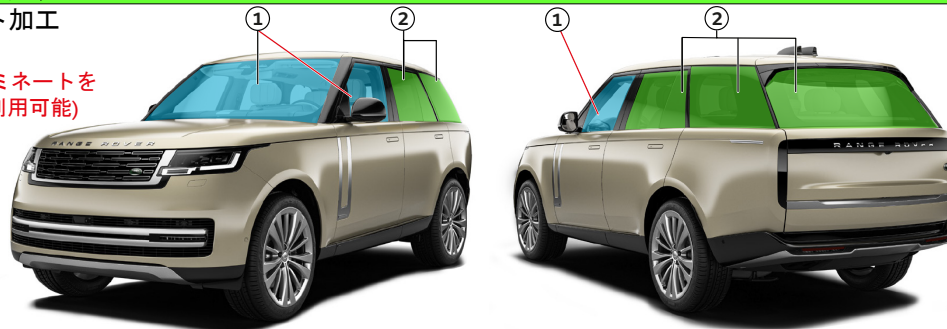


ラベルの付いた低電圧ケーブルを切断して、高電圧システムの作動を解除します。



4. 乗員へのアクセス

- 1. ラミネート加工
- 2. 強化
- (2 列目にはラミネートをオプションで利用可能)



ドアが解錠されてハンドルが格納位置にある場合にドアを開くには、次の手順を実施します。

1. ドアハンドル (1) の前端を押して、ハンドルの後方を露出させます。
2. ハンドルの後方 (2) を引いてドアを開きます。



5. 蓄積されたエネルギー/液体/気体/固体

		12 V
		398.2v
		ガソリン: 71.5l
		9.75l

バッテリーパックからクーラントが漏れていると、熱暴走の危険性があり、不安定になることがあります。サーマルイメージングカメラでバッテリーパックの温度を点検してください。



6. 火災発生時

電気自動車またはハイブリッド車両に故障、損傷、または火災が発生した場合は、以下の点に注意してください。



1. 高電圧バッテリー、サブシステム、およびコンポーネントが通電していて、完全に帯電していることを常に念頭に置いてください。
2. 高電圧バッテリー、ケーブル、および露出した電装品に触れると感電するおそれがあります。

高電圧 (HV) システムを巻き込まない軽微な車両火災は、通常の消火方法で対処することができます。



火災に巻き込まれた、または高熱にさらされた PHEV バッテリーは有毒なガスを発生させます。これらの有毒ガスには、硫酸、炭素酸化物、ニッケル、リチウム、銅、コバルトが含まれます。作業者は完全な PPE および呼吸器具により自身を保護する必要があります。



PHEV バッテリーまたは HV システム内のコンポーネントが火災または高熱の影響を受けた場合、HV システムは安全ではないものとして取り扱う必要があります。したがって十分な PPE を着用し、車両との接触を避けてください。



火災または高熱にさらされた部分は大量の水を使用して処理する必要があります。十分な水の供給が得られない場合は、HV システムの消火を試みないでください。

HV システムは独自のクーラント (グリコール系クーラント) を使用しています。システムが損傷した場合、このオレンジ色のクーラントがバッテリーまたは周辺のコンポーネントから漏れ出る可能性があります。



PHEV バッテリーの温度の監視には赤外線カメラを使用します。



7. 浸水している場合

車両での作業は、必ず、水中から車両を移動してから行います。

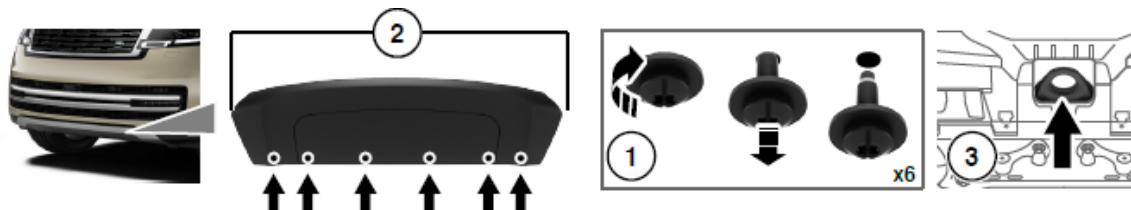


8. けん引/輸送/保管

フロントけん引フック

前部けん引フックは、フロントバンパー下部の取り外し可能なカバーの裏にあります。カバーの外し方:

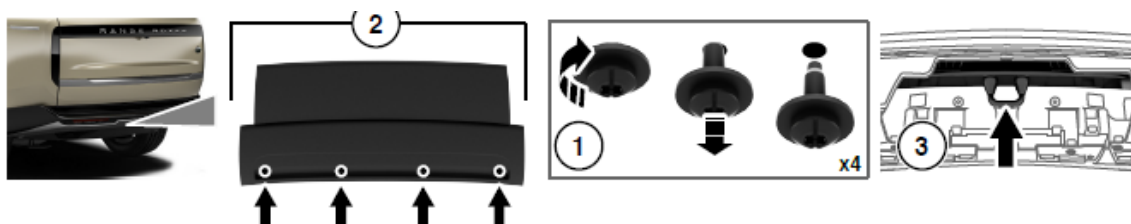
- 適切な工具を使用して、各固定具 (1) を反時計回りに回し、固定具を取り外します。取り外したものは安全な場所に保管してください。
- カバーの前端 (2) を下に引いてから、前方に引いて外します。
- けん引フック (3) はフロントバンパーの中央にあります。



リアけん引フック

後部けん引フックは、リアバンパーのアクセスパネルの裏にあります。けん引フックを使用するには、次の手順に従います。

- 4個のトリムクリップを緩め、外側に引きます。
- パネルを外側に引きます。
- けん引フックはリアバンパー ビームの中央にあります。



回収方法

運搬車またはトレーラ:

車両の回収や輸送を行う場合は、専用に設計された運搬車またはトレーラの使用を推奨します。



推奨される方法で車両を回収できない場合、緊急時、やむを得ない場合には、4輪すべてを接地した状態で短い距離をけん引できます。車両をけん引する距離は 50 km (30 マイル) を超えないようにしてください。けん引時の車速は 50 km/h (30 mph) を超えないようにしてください。



すべてのホイールを接地した状態でのけん引:

9. 重要な追加情報

詳細については、TOPIX <https://topix.jaguar.jlrext.com/> を参照してください。

10. 使用されているピクトグラム



一般的な警告



警告、電気



爆発性



腐食性



人体への有害性



急性毒性



可燃性



水で消火



赤外線カメラ



ケーブル切断